

ベリーズ犯罪等発生状況（令和6年3月分）

〔殺傷事件関連〕

3月2日（土）〔銃撃事件〕 同日夜間にベリーズシティ市フェーブズ通りの外れにあるリオ・ブラボークレセントにおいて男性1名が射殺された。男性は義理の弟と土地の権利を巡り激しい口論となり、義理の弟が所持していた拳銃により頭部を撃たれた。

3月3日（日）〔銃撃事件〕 カヨ郡コットンツリー村において警察の捜査により同村に潜伏していた2月27日に起きた殺人事件の容疑者の男が警察官に銃を向けたため、射殺された。容疑者の男は別の事件（サンイグナシオ町での強姦事件、コロザル町でのタクシー運転手行方不明事件）にも関与していた疑いがある。

3月4日（月）〔傷害事件〕 午前10時30分頃ベリーズシティ市ウィルソン通りにおいて歩行者の男性が近づいてきた男に刃物で複数回刺され重傷を負い、病院へ緊急搬送された。

3月11日（月）〔銃撃事件〕 3月10日午後9時頃カヨ群サンタ・エレナ町リンダビスタ通りにおいて少年（13歳）が、バイクに乗った身元不明の男性2名から銃撃され、負傷した。被害者の少年は友人と開いている店を探していた途中に銃撃され、病院へ緊急搬送された。

3月12日（火）〔銃撃事件〕 午後3時頃、ベルモパン市マーケットプラザにおいてオランダ人家族が銃撃され、母親と知人である11歳のベリーズ人少女が死亡する事件が発生。なお、銃撃した男はその場で警察に逮捕された。

3月14日（木）〔殺人事件〕 午前2時頃、カヨ郡セント・マーガレット村の飲食店において、殺人事件が発生した。飲食店のオーナーから警察へ通報があり、仰向けに倒れている血だらけの被害男性が遺体で発見された。

3月16日（土）〔銃撃事件〕 ベリーズシティ市のフィリップゴールドソン・ハイウェイからおおよそ13km離れた道路上において、男女一組が車でレディビルへ向かって走行していたところ、女性の元交際相手の男が車で追跡し、男女に向けて発砲してきたところ、銃弾が男性の頭に命中し、死亡した。

3月16日（土）〔銃撃事件〕 午後10時頃、ベリーズシティ市フェイバース・ロード付近において、地面に倒れている男性の遺体を警察が発見した。男性はベリーズシティ市のマダム・リズに住んでいる25歳の男性とされ、右臀部、左側頭部、胸部、右腕やみぞおち部分

に3発など複数被弾していることが確認されている。警察は犯人の行方を追って、現在捜査中である。

3月22日（金）【銃撃事件】 午後4時45分頃、ベリーズシティ市のグウェン・リズ高校付近において、ギャングの幹部である男性が銃撃され死亡した。警察によると、同地域は銃撃してきたギャングの支配地域であると考えられ、男性は敵対していた組織の長老的な存在であることが知られている。被害男性は更生プログラムにも積極的に参加しており、帰宅時に襲撃された。

3月22日（金）【銃撃事件】 午後11時頃、ベリーズシティ市ノースサイドにおいて、タクシーの運転手が待ち伏せに遭い、銃撃された。この運転手は、セント・トーマス通りを走行中、セント・ピーター通りの交差点付近にて近づいてきた男に銃撃された。被害男性は車から降り、セント・ジョゼフ通りへ走って逃げたところ、追ってきた銃撃犯に撃たれ死亡した。銃撃犯はそのまま逃走した。

3月23日（土）【銃撃事件】 午後9時頃、ベルモパン市のハイウェイ上で、非番の男性警察官が銃撃され死亡した。この非番の警察官は、オートバイに乗って帰宅する途中に、別のオートバイに乗った男性2名により銃撃され、複数回撃たれ後、乗っていたオートバイごと道ばたに転倒し、そのまま死亡した。警察は犯人の行方を追って、現在捜査中である。

3月29日（金）【銃撃事件】 午後4時頃、ベリーズシティ市レイクインディペンデンス地域にて銃撃事件が発生した。被害に遭った男性は警察によると、マッケイ大通りの外れにあるマッケンジー通り沿いの広場にいたところ、見知らぬ男性が近づき複数回発砲、被害者の男性は死亡した。非常事態宣言から48時間後のことである。

【強盗事件等関連】

3月4日（月）【自転車盗難事件】 午後4時30分頃、トレド郡ベジャビスタ村において、バス運転手の男性が通勤に使用しているビーチクルーザー型の自転車が盗難被害に遭った。男性は午前7時頃、職場のガレージ内に4百BZD相当の自転車をチェーンと南京錠で固定していたが、仕事から戻った際に自転車がなくなっていることに気がついた。警察は犯人の行方を追って、現在捜査中である。

3月5日（火）【盗品取扱事件】 ベリーズシティ市内において、盗品を取り扱った容疑で逮捕された溶接工の男性は、この件では保釈が認められていたにもかかわらず、以前に起こした同様の犯罪により罰金刑に課せられ、その後、刑務所に収監された。容疑者の男性は、

これまでに電力コンデンサー4台、街路灯2台、テレビ2台、その他複数の盗品を取り扱ったとし、被害総額は2千BZD以上である。

3月9日（土）**〔侵入強盗事件〕** 午前2時頃ベルモパン市内の薬局において店内へ強盗犯が侵入し、工具類や現金を含む約4千BZD相当の物品が盗難被害にあった。目撃者からの通報を受けて到着した警察が付近を搜索したところ近くに潜伏していた犯人が逃走、追跡の末に逮捕された。犯行現場の警察担当者が薬局内の詳しい被害状況を調査中である。

3月14日（木）**〔暴行窃盗事件〕** 午後5時頃ベリーズシティ市内において、元市長の女性が自宅で襲撃され被害に遭った。元市長は、雇っていた使用人と口論となり催涙スプレーをかけられ、顔面を2回殴打され地面に倒れ込んだ際に持っていた携帯電話2台が破損した。その後、元市長はパン切り包丁を首に突きつけられ脅され、財布から4百BZDが盗まれた。

3月15日（金）**〔強盗事件〕** 午前8時45分頃ベリーズシティ市のレディビルにある精肉店において、犯人の男が客を装い現金と商品の豚肉を盗んだ。従業員の女性の証言では、客を装った犯人が豚肉を注文してきたので振り向いたところ、犯人は銃を突きつけてレジの中にある現金を要求し、犯人は現金と豚肉を持ち去った。その後、警察の捜査で容疑者を特定し、無事に現金と豚肉を取り戻した。

3月29日（土）**〔侵入窃盗事件〕** ベリーズシティ市内において被害に遭った男性は、国際自転車レースチームの開発チームディレクターで、自宅へレースの準備のために戻ったところ金品が盗まれていることが判明した。事件発生当時、被害者の家族は夕食に出かけており家には誰もいなかった。男性は被害総額については公表しておらず、また、盗まれた品物については家族の氏名が刻まれているため、住民に注意を呼びかけている。

3月31日（日）**〔侵入窃盗事件〕** ベリーズシティ市北部地域キングス・パークのメイガン通りにおいて、倉庫として使っていた建物内から工具や様々な器具が盗まれた。事件発生当時、被害者の女性（60歳）は国外にいたため、怪我等はしていない。警察は犯人の行方を追って、現在捜査中である。

〔麻薬密輸、違法銃器等関連〕

3月3日（日）**〔麻薬関連〕** 午前2時50分頃ベリーズシティ市コンスエロ通りにおいて、漁師（40歳）が刃渡り約20cmのナイフを所持していたため、警察に逮捕された。なお、警察による所持品検査で未使用の薬物数点が押収された。

3 月 14 日（木）【**麻薬関連**】 午後 7 時頃コロサル郡サンタローザ村の検問所付近において、ピックアップトラックを運転していた男性（32 歳）が検問所を突破し、警察官 1 名を轢き殺そうとした。男性はその後、警察からの発砲を受け頭部を負傷し病院へ緊急搬送された。なお、警察により車内から未使用の薬物数点が押収された。

3 月 22 日（金）【**麻薬関連**】 カヨ郡アレナル村の通りとハイドロ通りの交差点の検問所で不審な車両を発見したため検査したところ、車両の後部座席に大麻が入った荷物を発見した。車両をさらに検査したところ、車両のバンパー内にも別の薬物が隠されていた。発見された薬物の総量は約 2 千グラムにものぼった。

【その他事件・事故関連】

3 月 3 日（日）【**ナイトクラブでの乱闘事件**】 早朝、カヨ郡サンイグナシオ町のタブー・ナイトクラブにおいて同ナイトクラブ経営者の男が酒に酔って暴れ、現場に駆けつけた警察官に暴行を加えたとして暴行の容疑で現行犯逮捕された。また、同ナイトクラブ内から銃も押収されており、押収された銃についても所持許可はあるが、男が暴行容疑で逮捕されたことから警察に押収された。

3 月 16 日（土）【**公園で発砲事件**】 カヨ郡ベンケ・ビエテ・デル・カルメン町において、男性が公園で銃を発砲した。男性は、銃を所持していると通報があり現場に駆けつけた警察官から逃走し捕まった際、もみ合いとなり銃を発砲した。また、この男性は無許可で銃と弾丸を所持していたため、起訴された。